

1995年1月17日 阪神淡路大震災発生
 これは、再び笑顔を取り戻した人々の
 勇気と感動の実話。

ありがとう

と

赤井英和 田中好子

尾野真千子 前田綾花

光石 研 尾美としのり 柏原収史 高橋和也 今福将雄

薬師丸ひろ子

【賛同出演】

永瀬正敏 正司照枝 豊川悦司 佐野史郎 鶴見辰吾 仲村トオル でんでん 以上出演順

里見まさこ テント ジョージマン北 島木譲二 桂きん枝 Mr.オクレ

www.arigato-movie.jp

2006年11月25日(土) 全国ロードショー

題字/加藤登紀子

平成18年8月7日 少年向青年向成人向 推薦

文部科学省選定



公式モバイル
 サイトはこちら

推薦 日本赤十字社

支援 文化庁

©2006「ありがとう」製作委員会



初めて描かれる「阪神・淡路大震災」の 衝撃の“瞬間”、そこから立ち上がった 人々の勇気と感動の実話——

勇気と感謝の気持ちに日本中が涙する。

解説

1995年1月17日未明、震度6の激しい揺れが、神戸市一帯を襲った・・・

本作は、今もシニアツアーで活躍中のプロゴルファー古市忠夫氏を主人公とした平山譲のノンフィクション小説「ありがとう」が原作。古市氏は神戸市鷹取商店街でカメラ屋の店主をしていた時に被災し、友も、家も、財産も失った。もともと地元消防団のボランティア活動をしていた古市氏は街の復興に奔走する一方で、自らプロゴルファーを志し、還暦を目前にしてプロテストに合格するという快挙をやり遂げる。

この映画は、地震発生から火災・消火に至るまでの出来事、古市氏自身のプロテストへの挑戦、そして、人々の心の交流を、すべて実話に基づき再現。お互いを励まし支えあった夫婦愛を物語の軸とした、親た人に勇気と希望をあたえる感動作品が完成した。永瀬正敏、正司照枝、豊川悦司、佐野史郎、仲村トオルをはじめ、この映画の趣旨に多くの俳優も賛同し、豪華な顔合わせが実現した。この映画を通じて、どんな逆境でも“心のありかた”次第で誰にでも奇跡は訪れるということ、そして、何よりも自分が生きていることへの感謝の気持ちを感じてもらいたい。

ストーリー

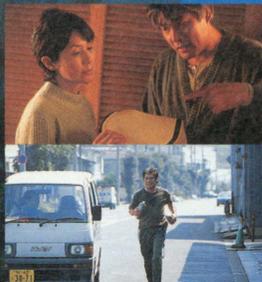
1995年1月17日未明、神戸市を突然の激しい揺れが襲った。地響きとともに家々は倒壊し、ビルは崩れ落ち、高速道路はなぎ倒されていった。やがて上がった火の手は、三日三晩で街を焼き尽くした。鷹取商店街では995棟が全焼、105名が命を落とした。

カメラ店を営んでいた古市忠夫の家も全てが焼失し、跡形も残ってはいなかった。その後忠夫は、街の復興に向けてボランティア活動に取り組む。

「わしら、生かしてもろてんねん。生かしてくれた人に感謝せな」

励まし、励まされながら奔走する日々。そんなある日、忠夫は自分の車が無事であると知らされる。車のトランクを開けると、忠夫は愕然となった。そこには震災の業火から免れた、無傷のままのゴルフバッグが横たわっていた。「奇跡や!」

街が徐々に復興へと向かう中、忠夫は焼け残ったゴルフバッグの衝撃に突き動かされたかのように、ゴルフのプロテストを受けることを決意する。果れ顔の家族と街の人々が見守る中、忠夫の猛練習が始まった・・・



〔スタッフ〕

監督／万田邦敏

エグゼクティブプロデューサー／大島 満

プロデューサー・特撮監督／仙頭武則

協力プロデューサー／古賀俊輔

ラインプロデューサー／大原盛雄

原作／平山 譲

「ありがとう」(講談社文庫)

脚本／平山 譲・仙頭武則・七字幸久・万田邦敏

撮影監督／渡部 真(USC)

撮影／三栗屋 博・石坂拓郎

照明／和田雄二

録音／浦田和治

音楽／長島寛幸

美術／清水 剛

装飾／沢下和好

ヘアメイク／宮内三千代

衣裳／新井正人

スクリーンライター／松澤一美

編集／深野俊英

助監督／片島章三

制作担当／今岡良規・神南愛子

制作統括／中村哲也

VFXプロデューサー／浅野秀二

VFXディレクター／立石 勝

メイキングディレクション／七字幸久

スチール／安保 隆

製作／ランブルフィッシュ

バップ

TOKYO FM

NHKエンタープライズ

日本デジタル・コンバージェンス

制作プロダクション／ランブルフィッシュ

協力／神戸フィルムオフィス

特別協力／新日本観光株式会社

大神戸ゴルフ倶楽部

社団法人日本プロゴルフ協会

SRIスポーツ株式会社

配給／東映

エンディングテーマ／「生きてりゃいいさ」by河島英五

イメージソング／「生きてりゃいいさ」by加藤登紀子

カラー／シネマスコープ／ドルビーデジタル／125分

宣伝協力／ファントム・フィルム ミラクルヴォイス

11月25日(土)「奇蹟の実話に涙する」ロードショー

感動の実話、完全映画化!! 11月25日(土) 全国公開